

平成22年11月1日

報道関係者各位
プレスリリース

問合せ先：(特)アントレプレナーシップ開発センター
理事長 原田紀久子 TEL:075-468-8907
同志社女子大学学芸学部情報メディア学科
准教授 関口英里 TEL:0774-65-8635

同志社女子大生と障害者就労支援6施設とのコラボプロジェクト 半年の取り組みが徐々に形に！

特定非営利活動法人アントレプレナーシップ開発センター^{*1}と同志社女子大学学芸学部情報メディア学科の関口英里准教授は、平成22年の4月から共同で、関口准教授が担当する「eコマース研究 I, II」^{*2}の受講生と府下の障害者就労支援施設6カ所とのコラボレーション・プロジェクトを推進中です。このたび、その実践成果を11月21日（日）京都大学で開催される『バーチャルカンパニートレードフェア』^{*3}で発表し、利用者達と一緒に共同開発商品（菓子等）を販売します。

これは、アントレプレナーシップ開発センターが京都府平成22年度NPO法人等の自主・自立プログラム支援事業の採択を受け実施している障害者就労支援自立プロジェクト『きょうとチャレンジドネット』事業の一環でもあり、人的資源が不足しがちな福祉施設に対して、個別のニーズを聞いたうえで、学生達が施設の認知度向上や売上アップのために知恵を出し、課題解決に参画するものです。

<参考サイト>

<http://www.entreplanet.org/activity/2010/ChallengedNet/index.html>

<NOTE>

1)アントレプレナーシップ開発センター：1998年に活動を開始。2003年にNPO法人として独立。起業家精神溢れる若者の育成とそれを実現する環境整備を目的に、産業界と教育界の橋渡しを担いながら、教材開発・教員研修・講座開催・普及活動などを実施。別途案内を添付。<http://www.entreplanet.org/>

2)同志社女子大学学芸学部情報メディア学科「eコマース研究 I, II」：2003年開講の学科科目。この授業では、(特)アントレプレナーシップ開発センターが提供する仮想企業経営の教育プログラム『バーチャル・カンパニー』を活用し、企業などとタイアップして商品開発に取り組んでいる。この授業を通じて既に多数のグッズが商品化されている。

3)『バーチャル・カンパニー トレードフェア』：今年で10周年を迎える仮想企業の見本市。事業活動を通じて、環境や福祉・地域活性化などの既存の課題に挑戦し、地域の企業などの支援を得て、新しいサービスや製品を開発して販売する仮想企業（Virtual Company）を設立・運営している小学生から大学生が全国から一斉に集まります。彼らは通常は仮想市場で取引を行っており、トレードフェアは一年に一度の対面販売の機会となっています。
<http://www.entreplanet.org/TF/2010/>

【添付資料】

- ①各施設とのコラボプロジェクト概要
- ②11月21日のトレードフェアの案内チラシ

施設とのコラボ状況

	学生のチーム(企業)名	所属	担当役職	担当者名	TEL	連携内容
1	株式会社 HANArythm(ハンナリズム)	てりてりかんぱにい ジョイントほっと		下村	075-353-2145	地域の方々に気軽に立ち寄っていただけるように、喫茶「ジョイントほっと」の存在を知ってもらうためのイベント(キャンドルナイト)などを企画・実施。トレードフェアではエコを考え廃油や空き瓶などで作ったキャンドルと、提携先のパッケージをデザインしたクッキーを販売予定。
2	FLOWER (フラワー)	京都ライトハウス FS トモニー	所長	高橋	075-462-4400	視聴覚障害者の方が製作している点字用紙の再生紙を利用したメッセージカードを提案。トレードフェアでも販売。
3	Y.M.N.Company (カンパニー)	障害者就労支援センター 喫茶ほっとはあと	サービス管理責任者	卯田	075-801-7277	より多くの人に『喫茶ほっとはあと』のことが知ってもらうために、ブログを立ち上げて喫茶の紹介や元気に頑張るスタッフの様子を発信。授業が終わった後も「ほっとはあと」で働く人達が自分達で更新して情報発信をしていけるように助言を行う。また、カップにオリジナルデザインを施し、喫茶ほっとはあとで通常販売している香り豊かな「ほっとコーヒー」をトレードフェアでも販売。
4	Mamymac(マミーマック)		HOLYLAND 主任	石田	075-711-7360	同志社女子大学のある京田辺の狂言にでてくる「水あめ」と、提携先 HOLYLAND のある山端の狂言にでてくる「山芋」を使ったフィナンシェ「とろろんしゅ」を開発。今まで気づかなかった地元名産品に注目し、施設から情報発信！トレードフェアでは、これらの新商品を販売予定。
5	株式会社 AZ(アズ)	社会福祉法人修光学園	修光学園	岩谷	075-702-1700	さまざまな世代の方に商品を通じて、社会福祉を知っていただけるようにとのコンセプトで活動。野菜を用いた手作り、無添加の食品にこだわり、野菜嫌いのお子様も美味しく召し上がれるお菓子を開発。トレードフェアでは、かぼちゃやれんこん、ほうれんそうを使って京都ならではの焼き菓子を販売予定。
6	株式会社グローバル 10J	京都市伏見障害者授産所	指導員	大槻	075-603-1291	おしゃれ好きな幅広い層の女性の皆様に気に入ってもらえるヘアアクセサリーとして、和柄の生地とレースを使用した「カチューム」(カチューシャのように使うゴムタイプのヘアアクセサリー)を考案。施設の方と一緒に作成し、トレードフェアでも販売予定。